

物語『風にのってきたメアリー・ポピンズ』

P.L.トラヴァース/作 はやしょうきち やく 林容吉/訳 岩波書店



ファンタジーの名作を楽しもう

ロンドンに住むバンクス家の4人の子ども達のお世話をするために、東風にのって、こうもりがさを広げてやってきたメアリー・ポピンズ。メアリー・ポピンズは、きちんとした性格で、厳しかったのですが、彼女の持つ不思議な力によって、子ども達も、だんだんと、ひきつけられていきます。

階段の手すりにこしかけると上にすべっていったり、からっぽのカバンから次々と物を取り出したり、空中でお茶会をしたり、絵の中の世界に入りこんだり、メリーゴーランドで競馬をしたりと、不思議な出来事ばかり起きて、子ども達は毎日楽しくすごすことが出来ました。

ずっと一緒にいたいと願う子ども達に、「風が変わるまではいましょう。」と、言うメアリー・ポピンズですが、ある日、風向きが変わって…。想像するとわくわくするイギリスを代表するファンタジーの名作です。シリーズ全4巻ありますので、この機会に読んでみてくださいね。

【夏休みの図書室について】

今年は、図書室にある貸出・返却をするパソコンを新しくする準備をするため、夏休み中の開室ができません。ごめんなさい。

その代わり、夏休み前の本の貸出を1人5冊までにしたいと思います。

2学期から新しいパソコンが入った図書室を楽しみに待っていてくださいね。

八幡市立八幡小学校 図書室

本のおたより

(4年生～6年生用)



令和5年7月10日夏号

読書感想文におすすめの本をしようかいします

もうすぐ夏休みが始まりますね。今回の本のおたよりでは、夏休みの宿題である読書感想文を書きたくなるような本をしようかいしたいと思います。わくわくドキドキするような本や、新しい知識を得られるような本、何かに挑戦する物語、心が動かされるような感動する物語や、本当にあった物語など、図書室には夢中になって読んでしまうような本がたくさんありますよ。ぜひ、自分の好きな本を見つけて借りてみてくださいね。そして、自分の感じたことや考えたことを文章で表現してみましょう。書いてみて初めて自分の気持ちに気づくかもしれませんよ。

物語『化石のよぶ声がきこえる 天才恐竜ハンターウエンディ・スロボーダ』

ヘレイン・ベッカー/作 サンドラ・デュメイ/絵 木村由莉/訳・監修 くもん出版



好きなことを仕事にした女性の伝記

ウエンディは、子どものころから、他の人に見つけられないようなものを見つけることが得意でした。花のつぼみや、鳥の羽など、すてきなものを見つけては、写真をとったり、家に持ち帰ってかざったりして楽しんでいたのです。

そんなウエンディが12歳の時に、サンゴの化石を見つけたことをきっかけに、化石探しに夢中になりました。そして、恐竜の卵の化石や、これまでだれも見たことがない恐竜の化石を見つけたのです。

夢を追いかける勇気がもらえる本であり、今年度3・4年生読書感想文課題図書です。